



今角まで在庫

ひつ迫した震災前は生産が間に合わない状態が続いていた。震災後は一般需要が減退しているが、KD材志向の

外装材プレカットを含めた需要対応力を強化する。設備投資額は約

プレカット大手のスカイ(静岡県磐田市、高橋幸嗣社長)は今年7~8月に、羽柄材と合板の両加工部門のライン増強を行うことを明らかにした。羽柄材は1ラインを増設、合板は専門工場棟を設けて2ラインを増設して

今夏、羽柄・合板のライン増設

外装材プレカットも視野に

屋)との声も。メーカーによってはおおよそ内書面を発行しても産地状況などの背景と今後の理解周知にどうめ、個別の交渉によって価格の改定に動きだすケースもある。こうした多岐にわたる交渉の背景には、商流や契約時期によって前値に幅が生じている

大瀧社長は「無背割のKD柱角、土台の安定供給が強みで、45度角まで在庫

今回の設備投資では、7月に船明地区の

雲杉・スプルス・樺加工品

クボアツ

中野 相模原
 ☎ 03-3386-1153 ☎ 0427-78-7010
 FAX 03-3386-1165 FAX 0427-78-7015

1億円。同社は現在、天竜川沿いの本社工場と豊岡拠点(第2工場と金物工場)、羽柄材と合板の加工に対応する船明パネル工場(浜松市天竜区船明)を運営し、月間約1万坪のプレカット体制を構築している。

社有施設(敷地300坪)を合板加工工場にリニューアルし、船明パネル工場の合板加工2ライン(宮川工機製)を移設するとも、に新規2ライン(同)を導入して計4ライン体制を構築する。能力的には現状の約2倍、1日当たり約30棟分(約6000枚)の加工規模となる。特に4×10判といった幅広長尺合板にも対応できるため、外壁サイディングのプレカット注文を

船明パネル工場は羽柄材加工工場とする計画で、8月に新規ラインを追加し、既存設備と合わせて5ラインの体制を構築。キャパシティの拡充、加工スピードの向上により羽柄材加工の需要対応力を

視野に入れていく考え。船明パネル工場は羽柄材加工工場とする計画で、8月に新規ラインを追加し、既存設備と合わせて5ラインの体制を構築。キャパシティの拡充、加工スピードの向上により羽柄材加工の需要対応力を

24ミリは続伸
林野庁 合板価格調査
林野庁は16日の合板価格調査の結果を発表した。
構造用国産針葉樹12ミリ1090円(問屋卸)・枚、前週比20円高、同24ミリ2310円(同40円高) 構造用輸入品12ミリ1380円(同変わらず)、型枠用輸入品12ミリ1340円(同10円高)、薄物輸入品4ミリ610円(同変わらず)。

を強化する。同社の金澤康昭会長は、「構造材加工と羽柄材、合板の加工はセツト発注が標準化しており、今後は後者の能力強化が重要となる」と話し、今回の設備投資で構造材部門と同等規模の能力を持たせることで、多様な需要に対応し、より安定的に供給されるようになるとしている。

を強化する。同社の金澤康昭会長は、「構造材加工と羽柄材、合板の加工はセツト発注が標準化しており、今後は後者の能力強化が重要となる」と話し、今回の設備投資で構造材部門と同等規模の能力を持たせることで、多様な需要に対応し、より安定的に供給されるようになるとしている。

新発売

木材水分計 TM

木材水分計TMと付属品は、高精度・確実性を重視して、

E・温度補正の機能付

日刊木材新聞社

〒22番19号(南部坂アネックス202号)
 ☎03(3584)0397

防蟻・防腐 処理不要

ハイパーサイプレス
 (オーストラリア産ひのき)

オーストラリアひのきはヒノキ科の針葉樹で耐久、耐蟻性において日本産ヒノキと同等以上の性能を有していると言われています。

耐久性:
 オーストラリアひのきは25-50年、老朽化しません。この為、住宅の土台や屋外で使用する木材としては最適の材料と言えるでしょう。

シロアリ:
 シロアリに対する自然の耐久性は良く知られており、オーストラリア及び日本の各種研究機関によってもそれは実証されています。

ヒノキチオール:
 この様に一切化学物質による防腐処理なしで優れた性能を有するのは心材に含まれる種々の抽出成分(ヒノキチオールなど)が重要な役割を果たしているためです。

縮小率:
 美しく細かい木目を見ればお分かりになる通り、非常に固く木材の中でも、最小の縮小率と言えるでしょう。

製品サイズ

デッキ材
小巾板
フローリング

松原産業株式会社

本社 北海道夕張郡栗山町中央1丁目1番地 ☎(01237)2-1221(代)
 東京支店 東京都江東区新木場3丁目8番7号 ☎(03)3521-7201(代)
 仙台営業所 仙台市宮城野区扇町7丁目2番6号 ☎(022)259-0515(代)
 大阪営業所 大阪府南河内郡美原町木材通4丁目6番 ☎(0723)62-5678(代)
 札幌営業所 札幌市東区北27条東15丁目2番14号 ☎(011)753-5681(代)